

事務事業マネジメントシート

事務事業名	たまり場運営事業				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
政策名	ひとが生きる・暮らす				所属部	健康福祉部	所属課	福祉総務課
施策名	地域コミュニティの振興				所属係	地域福祉推進係	課長名	藤崎 秀明
関連施策名					担当者名		電話番号 (内線)	042-576-2111 152
予算科目	会計	款	項	目	事業コード	法令根拠		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入			
					(開始年度 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ) (単位:千円)				
<p>[事業概要]高齢者等がいつでも誰でも集える「たまり場」を身近に開設し、自宅に引き籠もりがちな方々に、少しでも外に出てもらうのが目的の事業。本事業は北・西福祉館の管理運営委員会に事業委託し、たまり場の開所・閉所、来場者が楽しく利用することができるよう務めること、たまり場の備品の管理、利用者のニーズにあった雑誌等を購入を任せている。開設日時は、月曜日、祝日、年末年始、その他工事等により地域福祉館が休館となる日を除き、毎日午前9時から午後4時30分。</p> <p>また、北福祉館内に高圧電位治療器「ヘルストロン」を配置し、利用者の健康増進を図っている。</p> <p>[業務概要]両福祉館の管理運営委員会との委託契約とその支払い。また、健康器具の賃貸借契約及び保守点検契約事務とその支払い。</p> <p>[予算科目]修繕費・委託料・賃借料</p>						総 投 入 量	事業費	財源内訳	国庫支出金 都道府県支出金	
									地方債 その他	
									一般財源	
								事業費計(A)		0
							人件費	正規職員従事人数		
	延べ業務時間									
	人件費計(B)		0							
	トータルコスト(A)+(B)		0							

1 現状把握の部 (DO)																																									
<p>(1) 事務事業の目的と指標</p> <p>手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動) 両福祉館の管理運営委員会との委託契約とその支払い 健康器具の賃貸借契約及び保守点検契約事務とその支払い</p> <p>24年度計画(24年度に計画している主な活動) 23年度と同じ</p> <p>対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民</p> <p>意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) すべての市民が気軽に地域に参加できるよう、あらゆる世代に対応したたまり場が確立し、市民が安心して過ごせたり、地域活動の拠点となっている</p> <p>結果(どんな結果に結び付けるのか) 市内のコミュニティ(自治会、町内会、地域における共同体)が協働して、地域の課題解決に向け活動をしています</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">活動指標(事務事業の活動量を表す指標。数字は記入しない)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">名称</td> <td style="text-align: center;">単位</td> </tr> <tr> <td>ア 契約回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">対象指標(対象の大きさを表す指標。数字は記入しない)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">名称</td> <td style="text-align: center;">単位</td> </tr> <tr> <td>ア 人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標(対象における意図の達成度を表す指標。数字は記入しない)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">名称</td> <td style="text-align: center;">単位</td> </tr> <tr> <td>ア 開館日数</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">上位成果指標(結果の達成度を表す指標。数字は記入しない)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">名称</td> <td style="text-align: center;">単位</td> </tr> <tr> <td>ア 自治会・町内会の加入率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>イ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	活動指標(事務事業の活動量を表す指標。数字は記入しない)		名称	単位	ア 契約回数	回	イ		ウ		対象指標(対象の大きさを表す指標。数字は記入しない)		名称	単位	ア 人口	人	イ		ウ		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標。数字は記入しない)		名称	単位	ア 開館日数	日	イ		ウ		上位成果指標(結果の達成度を表す指標。数字は記入しない)		名称	単位	ア 自治会・町内会の加入率	%	イ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%	ウ	
活動指標(事務事業の活動量を表す指標。数字は記入しない)																																									
名称	単位																																								
ア 契約回数	回																																								
イ																																									
ウ																																									
対象指標(対象の大きさを表す指標。数字は記入しない)																																									
名称	単位																																								
ア 人口	人																																								
イ																																									
ウ																																									
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標。数字は記入しない)																																									
名称	単位																																								
ア 開館日数	日																																								
イ																																									
ウ																																									
上位成果指標(結果の達成度を表す指標。数字は記入しない)																																									
名称	単位																																								
ア 自治会・町内会の加入率	%																																								
イ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%																																								
ウ																																									

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (決算見込み)	25年度 (当初予算)	年度 (最終目標)		
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	415	393	393	393	403	413		
	事業費計(A)		千円	415	393	393	393	403	413	0	
	投入量	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
			延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20	20	
			正規職員人件費計(B)	千円	100	100	100	100	100	100	0
			再任用職員従事人数	人							
延べ業務時間			時間								
再任用職員人件費計(C)		千円	0	0	0	0	0	0	0		
嘱託職員従事人数		人									
延べ業務時間		時間									
嘱託職員人件費計(D)		千円	0	0	0	0	0	0	0		
人件費計(E)=(B)+(C)+(D)		千円	100	100	100	100	100	100	0		
トータルコスト(A)+(E)		千円	515	493	493	493	503	513	0		
活動指標		ア イ ウ	回	1	1	1	1	1	1		
対象指標		ア イ ウ	人	73,803	74,251	74,251	74,329	74,265	74,265		
成果指標		ア イ ウ	日	297	295	295	301	304	304		
上位成果指標		ア イ ウ	%								

事務事業名	たまり場運営事業	所属部	健康福祉部	所属課	福祉総務課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

4 事務事業の2次評価結果

<p>(1) 2次評価者としての評価結果</p> <p>① 公共関与妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>	<p>(2) 評価結果の根拠と理由</p>																							
<p>(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持			×																				
	低下		×	×																				
<p>(5) その他2次評価会議で指摘された事項</p>																								

事務事業マネジメントシート

事務事業名	コミュニティ振興及び施設貸出事業				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
政策名	総合計画体系	ひとが生きる・暮らす			所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
施策名		地域コミュニティの振興			所属係	市民連携推進係	課長名	金井 一夫
関連施策名							電話番号 (内線)	042-576-2111 176
予算科目	会計	款	項	目	事業コード	法令根拠	国立市地域集会所設置条例等	
	01	2	1	14	0106800			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返			
					期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 (開始年度 昭和48 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ) (単位:千円)							
【コミュニティ振興】 地域集会所・福祉館・防災センターの施設で住民組織が自主活動を行う際の支援を行う事業。 具体的には、住民組織からの自主活動の支援要請を受けて、検討の上で支援を行っていく。 現在のところ、特に事業費は発生していない。 【施設貸出】 地域集会所・福祉館・防災センターの施設ごとに住民組織で作られている管理運営委員会が施設の受付等管理運営を行っている。施設の維持管理費用は市が管理運営委員会に指定管理料とし支払っている。施設の使用方法は、管理人は常駐していないため、各施設での申し込み日が決まっており、その時に施設等で管理人が受付を行っている。また、施設の軽清掃や軽修繕も行っている。市としては、確定申告書類作成支援、毎月の実績報告書確認、集計を実施している。また、一般の清掃業務や保守点検、修繕、大規模改修等は市が予算化し『コミュニティ施設維持管理事業』として行っている。事業費は、指定管理料である。						総 投 入 量	財 源 内 訳	国庫支出金					
								都道府県支出金					
								地方債					
								その他 一般財源					
								事業費計(A)			0		
						人 件 費	正規職員従事人数						
							延べ業務時間						
							人件費計(B)			0			
						トータルコスト(A)+(B)				0			

1 現状把握の部(DO)																																	
(1) 事務事業の目的と目標 ① 手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動) 【コミュニティ振興】文化祭の支援(広報) 【施設貸出】指定管理者による部屋の貸し出し 25年度計画(25年度に計画している主な活動) 24年度と同様の活動に加え、新たなコミュニティ振興支援の検討 ② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ア) 市民 イ) 指定管理者である住民組織 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ア) 他人とのコミュニケーションの場所が確保される。 イ) 自主活動が活発になる ④ 結果(どんな結果に結び付けるのか) 市内のコミュニティ(自治会、町内会、地域における共同体)が、地域として協働して地域の課題解決の活動をしている。	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア) 使用人数</td><td>人</td></tr> <tr><td>イ) 使用回数</td><td>回</td></tr> <tr><td>ウ) 住民組織からの自主活動支援要請件数</td><td>件</td></tr> </table> ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア) 人口</td><td>人</td></tr> <tr><td>イ) 指定管理者である住民組織数</td><td>組織</td></tr> <tr><td>ウ)</td><td></td></tr> </table> ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア) 使用者の人数(延べ)</td><td>人</td></tr> <tr><td>イ) イベント等自主活動数</td><td>活動</td></tr> <tr><td>ウ)</td><td></td></tr> </table> ⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア) 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ) 自治会・町内会の組織率</td><td>%</td></tr> <tr><td>ウ) 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合</td><td>%</td></tr> </table>	名称	単位	ア) 使用人数	人	イ) 使用回数	回	ウ) 住民組織からの自主活動支援要請件数	件	名称	単位	ア) 人口	人	イ) 指定管理者である住民組織数	組織	ウ)		名称	単位	ア) 使用者の人数(延べ)	人	イ) イベント等自主活動数	活動	ウ)		名称	単位	ア) 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%	イ) 自治会・町内会の組織率	%	ウ) 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%
名称	単位																																
ア) 使用人数	人																																
イ) 使用回数	回																																
ウ) 住民組織からの自主活動支援要請件数	件																																
名称	単位																																
ア) 人口	人																																
イ) 指定管理者である住民組織数	組織																																
ウ)																																	
名称	単位																																
ア) 使用者の人数(延べ)	人																																
イ) イベント等自主活動数	活動																																
ウ)																																	
名称	単位																																
ア) 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%																																
イ) 自治会・町内会の組織率	%																																
ウ) 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%																																

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (決算見込み)	25年度 (当初予算)	年度 (最終目標)	
投 入 量	事 業 費	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他 一般財源	千円	20,890	21,262	21,176	21,177	24,930	24,834	
		事業費計(A)	千円	20,890	21,262	21,176	21,177	24,930	24,834	0
	人 件 費	正規職員従事人数	人	2	1	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		正規職員人件費計(B)	千円	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	0
		再任用職員従事人数	人							
		延べ業務時間	時間							
		再任用職員人件費計(C)	千円	0	0	0	0	0	0	0
		嘱託職員従事人数	人							
		延べ業務時間	時間							
		嘱託職員人件費計(D)	千円	0	0	0	0	0	0	0
		人件費計(E)=(B)+(C)+(D)	千円	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
トータルコスト(A)+(E)		千円	25,890	26,262	26,176	26,177	29,930	29,834	0	
活 動 指 標	ア) 回	174,761	174,856	191,432	191,856	198,049				
	イ) 件	12,411	12,509	12,776	13,042	13,882				
	ウ) 件									
対 象 指 標	ア) 人	74,188	74,251	74,329	72,970	74,492				
	イ) 組織	22	22	22	22	22				
	ウ)									
成 果 指 標	ア) 人	174,761	174,856	191,432	191,856	198,049				
	イ) 活動	3	5	2	4	4				
	ウ)									
上 位 成 果 指 標	ア) %									
	イ) %									
	ウ) %									

事務事業名	コミュニティ振興及び施設貸出事業	所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
-------	------------------	-----	-------	-----	-----------

③ 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
地域の施設を開設したときから、地域住民の施設として使用してもらうため地域住民に管理運営をお願いした。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
18年度より指定管理者制度を導入した。
減免団体の数が増えており、その分収入が減っている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
コンピューター時代の時代になり、インターネットやパソコン管理受付が出来るようになってもらいたい。
議員及び指定管理者の方からは、この施設に指定管理者制度を導入することが良いことなのかどうかの疑問の声がある。
指定管理者から、減免制度の見直しを求める声がある。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共 関与 性 評価	① 公共関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 市の施設であるため。
	② 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 施設によっては、あまり利用されていない状況がある。
	③ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 市民が自主的に活動する場所の確保が出来なくなる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
有効性 評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費がないため。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 本事業は各地域の施設の運営委員会に行ってもらっているが、ボランティア的要素が強く事業費の削減の余地はない。
効率性 評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民なら誰でも施設を借りれるが、使用料の減免については、市民プラザとの整合性について検討していく余地があると思われる。
	⑧ 事業内容の一部の受益者に偏っていないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) サークル、自治会の活動の場所として施設を利用することにより、多くの人との出会いがあり人とのつながりもでき、地域コミュニティの振興につながっていくと考えられる。
① 公共関与妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

<p>③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>・コミュニティ活動に関する情報を市として積極的に提供していく。 ・在勤、在学者の使用についての検討する必要がある。 ・使用料の減免について、市民プラザとの整合性を検討する必要がある。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持 増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持低下</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>			コスト				削減	維持 増加	成果	向上			維持低下		○
		コスト														
		削減	維持 増加													
成果	向上															
	維持低下		○													

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
コミュニティ活動や施設の利用方法について市民へ周知していく。

事務事業名	自治会集会所運営支援事業	所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
-------	--------------	-----	-------	-----	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
他の地域とのバランスを考慮して昭和63年から開始した。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
特になし

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
光熱水費のみではなく、集会所の修繕等も含んだ補助内容の拡充。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共 関 与 性 評 価	① 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 地域の施設のバランスを考慮し、場所が確保できることにより、地域の市民が利用できるため運営費の一部を補助することは妥当である。
	② 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 自ら集会施設を建設した自治会については、2施設とも維持管理費が軽減されているためこれ以上向上余地はない。
有 効 性 評 価	③ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 長期的に見ると活動の場所の確保が難しくなる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
効 率 性 評 価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 光熱水費のみについての補助であり削減の余地はない。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金の交付関係事務を最低限の時間で行っている。
公 平 性 評 価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 自ら集会施設を建設した自治会全てに補助しており公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 公共関与妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 活動の場所の確保ができること、維持管理費の軽減については経費を抑え効率的であると考えられる。
---	--

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維 持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成 果	向 上				維 持		○	×	低 下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向 上																							
	維 持		○	×																				
	低 下		×	×																				

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
特になし

事務事業マネジメントシート

事務事業名	コミュニティ活動用備品支援事業				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
政策名	総合計画体系	ひとが生きる・暮らす			所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
施策名		地域コミュニティの振興			所属係	市民連携推進係	課長名	金井 一夫
関連施策名							電話番号 (内線)	042-576-2111 176
予算科目	会計	款	項	目	事業コード	法令根拠	国立市コミュニティ助成事業実施要綱	
	01	2	1	14	0106800			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返			
					期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 (開始年度 平成5 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ) (単位:千円)			
住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので自治会の活動に対して250万円を上限に助成をするものである。国の外郭団体から東京都を経由して100パーセント助成されるもので、申請等については行政が行っている。						総 投 入 量	財 源 内 訳	国庫支出金	
								都道府県支出金	
								地方債	
								その他 一般財源	
								事業費計(A)	0
人 件 費	正規職員従事人数								
	延べ業務時間								
	人件費計(B)	0							
							トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部(DO)									
(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動) 北二丁目みどり会 25年度計画(25年度に計画している主な活動) 国立市北口町会	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 申請数</td><td>件</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 申請数	件	イ		ウ	
名称	単位								
ア 申請数	件								
イ									
ウ									
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 自治会・町内会	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 自治会・町内会</td><td>団体</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 自治会・町内会	団体	イ		ウ	
名称	単位								
ア 自治会・町内会	団体								
イ									
ウ									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) コミュニティ活動がしやすくなり活発化する。	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 活動備品を支援した自治会数</td><td>自治会</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 活動備品を支援した自治会数	自治会	イ		ウ	
名称	単位								
ア 活動備品を支援した自治会数	自治会								
イ									
ウ									
④ 結果(どんな結果に結び付けるのか) 市内のコミュニティ(自治会、町内会、地域における共同体)が、地域として協働して地域の課題解決の活動をしている	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ 自治会・町内会の組織率</td><td>%</td></tr> <tr><td>ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合</td><td>%</td></tr> </table>	名称	単位	ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%	イ 自治会・町内会の組織率	%	ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%
名称	単位								
ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%								
イ 自治会・町内会の組織率	%								
ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%								

(2) 総事業費・指標等の推移										
	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (決算見込み)	25年度 (当初予算)	年度 (最終目標)		
投入量	事業費	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円	0	0	2,500	2,500	1,200	1,800	
		地方債	千円							
		その他 一般財源	千円							
		事業費計(A)	千円	0	0	2,500	2,500	1,200	1,800	0
	人件費	正規職員従事人数	人	0	0	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	0	0	100	100	100	100	
		正規職員人件費計(B)	千円	0	0	500	500	500	500	0
		再任用職員従事人数	人							
		延べ業務時間	時間							
	再任用職員人件費計(C)	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	嘱託職員従事人数	人								
	延べ業務時間	時間								
	嘱託職員人件費計(D)	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	人件費計(E)=(B)+(C)+(D)	千円	0	0	500	500	500	500	0	
	トータルコスト(A)+(E)	千円	0	0	3,000	3,000	1,700	2,300	0	
	活動指標	ア 件	0	0	0	1	1			
		イ 団体	71	71	72	72	72			
	対象指標	ア 自治会	0	0	1	1	1			
	成果指標	イ %								
		ウ %								
	上位成果指標	ア %								
		イ %								
		ウ %								

事務事業名	コミュニティ活動用備品支援事業	所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-----------

③ 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
平成5年度宝くじの普及事業の一環として行われる。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
平成5年度から毎回1団体が助成を受けてきている。各自治会にお祭やイベントに必要な備品が整い、地域住民のためにいろいろな行事が催され幅広いコミュニティ活動が行われている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
補助金は自治会の立替えのため負担が大きい。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共 関 与 性 評 価	① 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 財団法人自治総合センターが助成金を100パーセント出して、東京都経由で市町村に交付されている制度であるので事務申請等は行政が行っている。
	② 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 助成団体数及び助成金額について、細分化等制度の変更を求めたい。
有 効 性 評 価	③ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 コミュニティ活動が困難になる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
効 率 性 評 価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 助成額は国の外郭団体の規定で定められているので削減の余地はない。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 国の外郭団体や自治会との連絡調整や書類の作成などの業務を最低限の時間で行っており削減の余地はない。
公 平 性 評 価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 自治会・町内会であればどの団体でも申請できるので公平・公正である

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 公共関与妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 自治会が自主財源で購入した備品費について、後から補助金として支給されるため、財源のない自治会については申し込みをしない。このため全部の自治会にいきわたっていないのが現状である。補助金の制度を変えることにより成果の向上余地はある。
---	--

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成 果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

特になし

事務事業マネジメントシート

事務事業名	コミュニティ施設維持管理事業				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
政策名	総合計画体系	ひとが生きる・暮らす			所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
施策名		地域コミュニティの振興			所属係	市民連携推進係	課長名	金井 一夫
関連施策名							電話番号 (内線)	042-576-2111 176
予算科目	会計	款	項	目	事業コード	法令根拠	国立市地域集会所設置条例等	
	01	2	1	14	0106800			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返			
					期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 (開始年度 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ) (単位:千円)			
地域集会所・福祉館・防災センターの施設は老朽化してきているため、屋上防水や外壁塗装等を計画的に行っている。但し予算の都合上計画的には進まなく先送りになっているのが現状である。 平成18年9月から指定管理者制度を導入し、各施設の管理運営委員会と協定書を結び管理運営を行っている。一般の清掃業務や保守点検、修繕等業務の一部は市が予算化し行っているが、小規模な修繕等は各施設の指定管理料から支出している。						総投入量	事業費	国庫支出金	
							財源内訳	都道府県支出金	
								地方債	
								その他一般財源	
								事業費計(A)	0
人件費	正規職員従事人数								
	延べ業務時間								
	人件費計(B)	0							
	トータルコスト(A)+(B)	0							

1 現状把握の部(DO)																																	
(1) 事務事業の目的と指標 ① 手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動) 北福祉館舗装、四軒在家福祉館舗装、谷保東集会所トイレ改修、青柳福祉センタートイレ改修 25年度計画(25年度に計画している主な活動) 富士見台地域防災センター壁紙貼替 ② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 コミュニティ施設 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 不具合なく誰もが快適に利用できる ④ 結果(どんな結果に結び付けるのか) 市内のコミュニティ(自治会、町内会、地域における共同体)が、地域として協働して地域の課題解決の活動をしている	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 工事数</td><td>個</td></tr> <tr><td>イ 修繕等の箇所数</td><td>箇所</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 施設数</td><td>個</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 修繕等の箇所数(延べ)</td><td>箇所</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> ⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ 自治会・町内会の組織率</td><td>%</td></tr> <tr><td>ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合</td><td>%</td></tr> </table>	名称	単位	ア 工事数	個	イ 修繕等の箇所数	箇所	ウ		名称	単位	ア 施設数	個	イ		ウ		名称	単位	ア 修繕等の箇所数(延べ)	箇所	イ		ウ		名称	単位	ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%	イ 自治会・町内会の組織率	%	ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%
名称	単位																																
ア 工事数	個																																
イ 修繕等の箇所数	箇所																																
ウ																																	
名称	単位																																
ア 施設数	個																																
イ																																	
ウ																																	
名称	単位																																
ア 修繕等の箇所数(延べ)	箇所																																
イ																																	
ウ																																	
名称	単位																																
ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%																																
イ 自治会・町内会の組織率	%																																
ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%																																

(2) 総事業費・指標等の推移										
	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (決算見込み)	25年度 (当初予算)	年度 (最終目標)		
投入量	事業費	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他一般財源	千円	43,888	42,612	36,193	42,039	113,233	42,303	
		事業費計(A)	千円	43,888	42,612	36,193	42,039	113,233	42,303	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	
		正規職員人件費計(B)	千円	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
		再任用職員従事人数	人							
		再任用職員人件費計(C)	千円	0	0	0	0	0	0	
	嘱託職員従事人数	人								
	延べ業務時間	時間								
	嘱託職員人件費計(D)	千円	0	0	0	0	0	0		
	人件費計(E)=(B)+(C)+(D)	千円	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500		
	トータルコスト(A)+(E)	千円	49,388	48,112	41,693	47,539	118,733	47,803		
	活動指標	ア 個	5	2	0	2	0			
		イ 箇所	24	41	35	35	49			
	対象指標	ア 個	22	22	22	22	22			
		イ 箇所	24	41	35	35	49			
	成果指標	ア 箇所	24	41	35	35	49			
		イ 箇所								
	上位成果指標	ア %								
		イ %								
		ウ %								

事務事業名	コミュニティ施設維持管理事業	所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
-------	----------------	-----	-------	-----	-----------

③ 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
地域の施設を開設したときから、地域住民の施設として使用してもらうため地域住民に管理運営をお願いした。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
特になし

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
特になし

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共 関与 性 評価	① 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 市の建物である。
	② 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 各運営委員会からの要望はあるが、予算の関係から順位を決めて行っているのが現状である。
	③ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 不具合が直せなくなり、施設が安全でなくなる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
有効性 評価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最低限の修繕しか行っていないので削減余地はない。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最低限の時間で行っている。
効率性 評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 すべてのコミュニティ施設をを対象としており公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 不具合なく誰もが利用できる施設となることは、サークルや自治会の活動の場が確保され、自主事業も展開されることにより、コミュニティの振興につながっていく。
① 公共関与妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

<p>③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>各施設の運営委員会からの修繕に関する要望箇所について全てを直すことは、予算の都合上対応できない。今後も必要性をより見極めた中で修繕等を行っていく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上		○	維持		×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上		○																
	維持		×																
	低下	×	×																

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

各施設の運営委員会からの修繕に関する要望箇所について全てを直すことは、予算の都合上対応できない状況である。

事務事業マネジメントシート

事務事業名	市民プラザ施設貸出及び維持管理事業					<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業													
政策名	総合計画体系	ひとが生きる・暮らす				所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課										
施策名		地域コミュニティの振興				所属係	市民プラザ	課長名	金井 一夫										
関連施策名								電話番号(内線)	042-574-3087 543										
予算科目	会計 科目 事業コード 010201140106900					法令根拠													
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返					<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 (開始年度 年度 ~) (年度 ~ 年度)													
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ) (単位:千円)													
北プラザ施設の多目的ホール、会議室、談話室・音楽練習室の貸出を行う。 南プラザ施設の多目的ホール、会議室、調理室、和室の貸出を行う。 各施設は年末年始と定休日の火曜日を除き、300日強開館している。全施設9時~12時、13時から17時、18時から22時の3コマで貸出しをおこなっている。 事務としては、鍵の開け閉め、使用料の集計、貸出の受付・集計を行っている。 北、南プラザ施設運営管理を行っている。 市民への貸出し施設、事務室、併設図書館の修繕、清掃業務及び各種機器の保守点検を通年でやっている。						総投入量	財源内訳	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源		事業費計(A)	0
							人件費	正規職員従事人数					延べ業務時間				人件費計(B)	0	
								トータルコスト(A)+(B)									0		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
① 手段(主な活動)	24年度実績(24年度に行った主な活動) 北・南プラザ施設の多目的ホール等の貸出 25年度計画(25年度に計画している主な活動) 北・南プラザ施設の多目的ホール等の貸出	名称	単位
ア 利用者		人	
イ 使用回数		回	
ウ 開館日数	日		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民、在勤、在学者 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 市民等の自主的な活動の場が確保される ④ 結果(どんな結果に結び付けるのか) 市内のコミュニティ(自治会、町内会、地域における共同体)が、地域として協働して地域の課題解決の活動をしている(より多くの人が快適に利用できる施設にすること)	(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
		名称	単位
ア 人口		人	
	(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない		
	名称	単位	
	ア 利用者数(延べ)	人	
	イ 使用回数	回	
	ウ		
	(8) 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない		
	名称	単位	
	ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%	
	イ 自治会・町内会の組織率	%	
	ウ 同らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%	

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (決算見込み)	25年度 (当初予算)	年度 (最終目標)	
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	4,500	6,751	4,706	4,833	6,540	6,781	
		一般財源	千円	21,616	17,949	20,952	21,912	18,439	22,081	
	事業費計(A)		千円	26,116	24,700	25,658	26,745	24,979	28,862	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		正規職員人件費計(B)	千円	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
		再任用職員従事人数	人	4	4	4	4	2	1	
延べ業務時間		時間	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	500		
再任用職員人件費計(C)	千円	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	1,000			
嘱託職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3			
延べ業務時間	時間	1,900	1,900	1,900	1,900	2,330	3,130			
嘱託職員人件費計(D)	千円	2,850	2,850	2,850	2,850	3,495	4,695			
人件費計(E)=(B)+(C)+(D)		千円	10,450	10,450	10,450	10,450	11,095	10,695		
トータルコスト(A)+(E)		千円	36,566	35,150	36,108	37,195	36,074	39,557	0	
活動指標	ア	人	48,671	58,579	56,722	65,483	50,574	65,483		
	イ	回	2,949	3,132	3,132	3,357	3,015	3,217		
	ウ	日	307	308	307	307	307	307		
対象指標	ア	人	73,803	74,251	74,329	74,432	74,265	74,492		
	イ									
	ウ									
成果指標	ア	人	48,671	58,579	56,722	66,483	50,574	65,483		
	イ	回	2,949	3,132	3,132	3,357	3,015	3,357		
	ウ									
上位成果指標	ア	%								
	イ	%								
	ウ	%								

事務事業名	市民プラザ施設貸出及び維持管理事業	所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-----------

③ 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
市民要望による。平成10年度開設。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
施設稼働率、利用者人数とも増加傾向にある。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
防音設備の充実、結露による補修工事と結露防止への改修工事の要望がある。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共 関与 性 評価	① 公共関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか？税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か？かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か？ 市の管理施設であり、施設の貸出及び維持管理事業を行うことは妥当である。
	② 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 施設へのアクセス、駐車場の整備等により、利用数は増加する。
有効性 評価	③ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？(そもそも、この事業は、施策の目的や公益の増進に役立っているか？) 北、南市民プラザ施設は、市民からの要望で設けられたものである。また、市民の活動の場がなくなる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 修繕等必要最小限の経費で実施しており、削減の余地はない。削減した場合、施設の貸出に支障がでる。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 貸出業務の委託化
公平性 評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ ピアノ等の付属備品については、使用料を設けるなど。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 公共関与妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 市内全域の市民が利用できるような条件整備をする。 利用料金の検討。		(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○	×																				
	低下		×	×																				
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 施設への交通アクセスの利便性を高くする。																								

事務事業マネジメントシート

事務事業名	環境浄化協議会運営支援事業				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業					
政策名	総合計画体系	ひとが生きる・暮らす			所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課		
施策名		地域コミュニティの振興			所属係	市民連携推進係	課長名	金井 一夫		
関連施策名							電話番号 (内線)	042-576-2111 176		
予算科目	会計	款	項	目	事業コード	法令根拠	国立市コミュニティ助成事業実施要綱			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返				期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 (開始年度 昭和35年度～) (年度～年度)	

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ) (単位:千円)				
環境浄化協議会は昭和35年、市内の団体が集まり、住みよいまちをつくらうという目的で作られたものである。文教地区をつくるため風俗やギャンブル等の事業所を設置させない運動を展開しており、また、青少年たちが非行に走らないよう育成会を結成し青少年の育成活動を行なっている。市内22団体が参加し、情報を共有することにより市の課題について提言や助言をし、行政と一緒に課題を解決していくことを目的として結成されている。						総投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	
									都道府県支出金	
									地方債	
									その他	
									一般財源	
		事業費計(A)	0							
人件費	正規職員従事人数									
	延べ業務時間									
	人件費計(B)	0								
	トータルコスト(A)+(B)	0								

1 現状把握の部(DO)																																	
(1) 事務事業の目的と指標 ① 手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動) 見学、市民祭・社明等市の行事へ参加し普及活動 25年度計画(25年度に計画している主な活動) 視察研修、さくらフェスティバル・市民祭・社明等市の行事へ参加し普及活動 ② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 環境浄化協議会 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 円滑に活動できる。 ④ 結果(どんな結果に結び付けるのか) 市内のコミュニティ(自治会、町内会、地域における共同体)が、地域として協働して地域の課題解決の活動をしている	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 補助金交付回数</td><td>回</td></tr> <tr><td>イ 一日研修随同行回数</td><td>回</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 環境浄化協議会</td><td>団体</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 活動回数</td><td>回</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> ⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ 自治会・町内会の組織率</td><td>%</td></tr> <tr><td>ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合</td><td>%</td></tr> </table>	名称	単位	ア 補助金交付回数	回	イ 一日研修随同行回数	回	ウ		名称	単位	ア 環境浄化協議会	団体	イ		ウ		名称	単位	ア 活動回数	回	イ		ウ		名称	単位	ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%	イ 自治会・町内会の組織率	%	ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%
名称	単位																																
ア 補助金交付回数	回																																
イ 一日研修随同行回数	回																																
ウ																																	
名称	単位																																
ア 環境浄化協議会	団体																																
イ																																	
ウ																																	
名称	単位																																
ア 活動回数	回																																
イ																																	
ウ																																	
名称	単位																																
ア 自治会・町内会に所属する世帯数の市内全世帯数に対する割合	%																																
イ 自治会・町内会の組織率	%																																
ウ 何らかのコミュニティに入って、活動している市民の割合	%																																

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (決算見込み)	25年度 (当初予算)	年度 (最終目標)	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
			都道府県支出金	千円						
			地方債	千円						
			その他	千円						
			一般財源	千円	63	63	63	63	37	63
		事業費計(A)	千円	63	63	63	63	37	63	0
		正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	100	100	100	100	100	100	
		正規職員人件費計(B)	千円	500	500	500	500	500	500	0
		再任用職員従事人数	人							
	延べ業務時間	時間								
	再任用職員人件費計(C)	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	嘱託職員従事人数	人								
	延べ業務時間	時間								
	嘱託職員人件費計(D)	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	人件費計(E)=(B)+(C)+(D)	千円	500	500	500	500	500	500	0	
	トータルコスト(A)+(E)	千円	563	563	563	563	537	563	0	
	活動指標	ア 回	1	1	1	1	1	1		
		イ 回	1	1	1	1	1	1		
		ウ								
	対象指標	ア 団体	1	1	1	1	1	1		
		イ								
		ウ								
	成果指標	ア 回	14	15	14	13	14			
		イ								
		ウ								
	上位成果指標	ア %								
		イ %								
		ウ %								

事務事業名	環境浄化協議会運営支援事業	所属部	生活環境部	所属課	生活コミュニティ課
-------	---------------	-----	-------	-----	-----------

③ 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
昭和35年、市内の諸団体が集まり、住みよいまちをつくらうという目的で国立市環境浄化協議会を創設。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
特になし

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
特になし

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共 関 与 性 評 価	① 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか？税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か？かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か？
	② 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 市の課題について情報を共有し、課題に向けての解決策を市に対し助言や提言をし、結果についての情報を市民に発信している。
有 効 性 評 価	③ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 活動が厳しくなっていく。今後は活動内容をしっかりと見極めていく必要がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効 率 性 評 価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 団体の活動を行う上での最低限の活動費を補助金として交付しており削減の余地はない。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金の交付事務、会場の手配、研修会の随行などを行っており削減の余地はない。
公 平 性 評 価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 環境浄化協議会には多くの団体が参加しており、また、どの団体でも加盟が可能であるため公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 公共関与妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 昭和35年、市内の諸団体が集まり、住みよいまちをつくらうという目的で、風俗やギャンブル等の事業所を設置させない運動や、青少年たちが非行に走らないよう育成会を結成し青少年の育成活動を行ってきた。この目的は達成され、今後は市の課題についての情報を共有し、課題に向けての解決策を市に対し助言や提言をし、行政と一緒に実践的に活動する団体である。
---	--

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 情報を共有化することにより、課題に向けての解決策を市に対し助言や提言をする。	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成 果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成 果	向上			維持	○	×	低下	×	×	
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成 果	向上																			
	維持	○	×																	
低下	×	×																		

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
特になし

事務事業マネジメントシート

事務事業名	コミュニティガーデン運営事業				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業				
政策名	総合計画体系	ひとが生きる・暮らす			所属部	生活環境部	所属課	産業振興課	
施策名		地域のコミュニティの振興			所属係	農業振興係	課長名	久保田誠二	
関連施策名					担当者名			電話番号 (内線)	346
予算科目		会計	款	項	目	事業コード	法令根拠		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 (開始年度 H22 年度 ~) (年度 ~ 年度)				

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ) (単位:千円)				
東京都の多摩・島しょ広域連携活動助成金を受けた事業で、地域の中にある農地を含め未利用地を利用し、年齢や性別、障害の有無、学校に行っているかどうか、仕事に就いているかどうかに関係なく、「農」という「いのち」に直結した仕事に携わりながら、暮らしを基盤とした活動の場を創ります。ともに働き、ともに遊び、ともに食事を作り、食べ、話す。 コミュニティガーデンは都市の中の貴重な生産の場、実感の伴う遊び場、そして自らの気づき・発見出来る確かな学びの場として育てる事業を継続することで、人と人が出会い、つながり、支え合える関係性や居場所づくり、地域コミュニティの再構築を目指す事業内容である。						総投入量	事業費	国庫支出金		
							人件費	財源内訳	都道府県支出金	
									地方債	
									その他	
									一般財源	
	事業費計(A)		0							
	正規職員従事人数									
	延べ業務時間									
	人件費計(B)		0							
	トータルコスト(A)+(B)		0							

1 現状把握の部(DO)									
(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない								
24年度実績(24年度に行った主な活動)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア コミュニティガーデンの数</td> <td>カ所</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア コミュニティガーデンの数	カ所	イ		ウ	
名称	単位								
ア コミュニティガーデンの数	カ所								
イ									
ウ									
25年度計画(25年度に計画している主な活動)	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない								
平成24年度で終了	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア コミュニティガーデンの数</td> <td>カ所</td> </tr> <tr> <td>イ 参加した市民の数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア コミュニティガーデンの数	カ所	イ 参加した市民の数	人	ウ	
名称	単位								
ア コミュニティガーデンの数	カ所								
イ 参加した市民の数	人								
ウ									
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない								
・生産緑地・相続税納税猶予地以外の未利用農地	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア コミュニティガーデンの数</td> <td>カ所</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア コミュニティガーデンの数	カ所	イ		ウ	
名称	単位								
ア コミュニティガーデンの数	カ所								
イ									
ウ									
・空地	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない								
・市民	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア		イ		ウ	
名称	単位								
ア									
イ									
ウ									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)									
・人と人が出会い・つながり・支え合える居場所づくり									
④ 結果(どんな結果に結び付けるのか)									
・都市農業の推進									
・地域のコミュニティの再生・再構築									

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(決算見込み)	25年度(当初予算)	年度(最終目標)
事業費	財源内訳	千円						
	国庫支出金	千円						
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円			300	290	265	
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	0	0	300	290	265	0
	正規職員従事人数	人			1	1	1	
	延べ業務時間	時間			30	30	30	
	正規職員人件費計(B)	千円	0	0	150	150	150	0
投入量	再任用職員従事人数	人						
	延べ業務時間	時間						
	再任用職員人件費計(C)	千円	0	0	0	0	0	0
	嘱託職員従事人数	人						
	延べ業務時間	時間						
	嘱託職員人件費計(D)	千円	0	0	0	0	0	0
人件費計(E)=(B)+(C)+(D)	千円	0	0	150	150	150	0	
トータルコスト(A)+(E)	千円	0	0	450	440	415	0	
活動指標	カ所			1	1	1		
対象指標	カ所			1	1	1		
	人			271	955	500		
成果指標	カ所			1	1	1		
上位成果指標	カ所							
	人							

事務事業名	コミュニティガーデン運営事業	所属部	生活環境部	所属課	産業振興課
-------	----------------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
未利用(活用)地の有効活用の手法として、地域に居場所がない子供や高齢者などの活動の場や居場所を創ることにより地域コミュニティを再構築することが重要であると考えたため。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
地域コミュニティが希薄になっている中で、農作物や花などの栽培を通していろいろな人と関係を築くことで、地域住民の関係が深まる。同時に未利用地の有効活用が図られる。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
農地だけでなく住宅地の空地でもできると良いとの意見が寄せられている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共 関 与 性 評 価	① 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか？税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か？かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か？ 最初の導入時点では行政が活動を支援し、その後の運営は市民が共同で行う。未利用農地等の有効活用と新たなコミュニティの再構築は行政の課題である。
	② 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 未利用地の規模に関らず本事業の主旨を理解した指導者がいれば展開できる可能性はある。
有 効 性 評 価	③ 廃止・休止の成果への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？(そもそも、この事業は、施策の目的や公益の増進に役立っているか？) コミュニティの形成や振興を図る上で効果的であると考えているが、現時点では事業の認知度やマネジメント能力を持った人材が少なく展開できる環境にない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。
効 率 性 評 価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 多摩・島しょ連携活動助成金の対象期間に限定した事業である。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 人件費については、職員が勤務時間中に対応するのでコストはかからない。
公 平 性 評 価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 市の基本構想の理念「人間を大切にすまちづくり」を基本とし、市民参加・協働を存分に活用していき、地域コミュニティの再構築を目指す事業であり公益性がある。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 公共関与妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成22年度からの事業であり、東京都の多摩・島しょ広域連携活動助成金を受けた事業である。今年度について、参加者の希望もあり養蜂や国立市環境保全課の協力で、畑を使った「生ゴミ堆肥化事業」にも取り組み、「く」にたちアミティのプログラムの一環として、依存症をかかえた方を受入れ作業を行い、作業の中で、考えなく食べていたものへの気づきや身体を動かすこと、しかも状況に応じて考え行動することを実際の作業の中で行うことで、それまでの生活にはなかった喜びを感じてもらっているようである。また共に作業することでお互いが抱えている課題に対する配慮や共有する意識等が芽生えてきており、地域コミュニティの活性化に役立っている。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可

廃止 休止 事業統廃合・連携 事業のやり方改善(有効性改善)
 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成 果	向上			
	維持		●	×
成 果	低下		×	×

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

コミュニティガーデンの維持管理や、どれだけの市民が参加するのか懸念される。